

大阪市立



田中小学校

所在地 〒552-0005 港区田中2丁目10番34号

TEL 06-6573-0031

FAX 06-6573-4049

校長名 弓削 壽志 (ゆげ ひさし)



学校の紹介・校長メッセージ

本校は、昭和23年(1948)年に「菊水小学校」としてスタートしました。その後、昭和28年に現在地に移り、「田中小学校」と改称されて現在に至っています。本校には創立以来「強く 正しく 明るく」という校訓があります。それを「た・な・か」にちなんで「たくましい子・なかよくする子・かんがえる子」の育成を目標とし、「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進してきました。

また、地域・保護者の皆さんが学校に対してとても協力的なのも本校の特色です。地域の方々に教えていただく昔遊びの体験、隣接するスポーツ公園の施設や秋見つけの活動など、学校・保護者・地域の連携を生かした「た・な・か」の教育をさらに進めていきます。
※学校選択により通学区域以外から就学する際には、保護者に集団登校の集合場所まで送ってもらうようにしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

校訓

強く 正しく 明るく

学校教育目標

心豊かでたくましく生きる子どもの育成

めざす子ども像

たくましい子ども …… 心身ともたくましく、健康で何事にも粘り強く頑張る子ども
なかよくする子ども …… やさしさと思いやりの心を持ち、友だちと助け合える子ども
かんがえる子ども …… 自ら考え、判断し、主体的に学び、行動できる子ども



運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80.1%以上【前年度80.0%】にする。
- 小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上【前年度なし】にする。
- 学校児童アンケートにおける「いじめは絶対にいけないと思う。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上に保つ。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う

活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上【前年度なし】にする。

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに令和7年度(男子0.85、女子0.91)よりも0.01ポイント向上させる。
- 学校児童アンケートにおける「運動をすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上に保つ。

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を70%以上にする。

●令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率(%)		
国語	算数	理科
58	50	54

今回の結果から、学校での学習はしっかりと理解できている児童が多い一方で、自主的に計画を立てて学習する習慣が確立しておらず、家庭学習の時間が短い児童が多いという本校の特色がみられる。児童が自主的に学習に取り組むことの大切さに気づき、家庭学習にも進んで取り組むことができるようにすることが必要である。そのために、自分で課題を見つけ解決していくという学習過程を授業でも積極的に取り入れることで、児童の学習への自主性を高めていきたい。

国語科や算数科をはじめとした教科学習では、ICTも活用しながら自分の考えをまとめたり、ペアやグループで自分の考えを説明したりする学習を積み重ねてきた成果が表れており、話し合う活動によく取り組んだと感じている。今後も引き続き話し合いや協働的な活動を取り入れながら、友だちと考えを深め合えるような授業をめざして、授業が「楽しい」「よくわかる」と考える児童を増やしていきたい。また、昨年度より本格的に取り組み始めた総合的読解力育成については、引き続き総合的な学習の時間の一つの柱として取り組み、情報を整理して思考・判断する力を付けていきたい。

●令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
男子	12.44	19.25	31.41	37.76	45.63	10.07	131.94	19.47	44.79
女子	13.00	16.26	36.35	36.30	28.25	9.96	128.15	14.45	48.89

田中小学校では運動に親しむ機会を増やす取り組みを進めてきた。6年生では中学校体育科の教員に週1回来ていただき担任とともに指導を行っている。また、全学年で児童に個々のめあてを持たせて、体育科の授業改善に努めてきた。さらに、「かけあし週間」「スポーツテスト週間」「運動遊び大会」など、体育科の授業以外でも運動に親しむ機会を学校全体で取り組んできた。

休み時間には、各クラスで「みんな遊び」を行っており、多様な運動遊びに学級全員で親しむ姿も見られる。こうした取り組みの結果、児童の体育科の授業に対する満足度は高く、男子の93.8%、女子の85.7%が授業を「楽しい」と感じている。児童は特に「体を動かしてすっきりす

る」ことや「できなかったことができるようになる」ことに楽しさを見出しており、多くの児童が自ら体力向上の目標を立てて学習に臨んでいる。

一方で運動習慣の定着が今後の課題である。そのため、休み時間の活用や家庭・地域と連携した運動機会の創出をさらに強化する必要がある。また、全般的な体力不足については、単に運動量を確保するだけでなく、運動のコツやポイントを論理的に理解させる指導を行っている。児童は「コツを教えてもらう」ことや「自分に合った場やルールが用意される」ことで体育科がより楽しくなると回答しており、個に応じた段階的な課題設定を進めていく。

主な取り組み

知



朝学習



お話の会



図書館開放



漢字検定

徳



パラスポーツ体験



田中フェスティバル



卒業花壇づくり



たてわり全校遠足

体



みんな遊び



運動会



スポーツテスト週間



かけ足大会